

# 烏丸通まちづくり協議会 ニュース・レター

## ～第2号～

平成 25 年 4 月発行

烏丸通まちづくり協議会の会員様向けに、ニュース・レターを発行します。

### 烏丸通まちづくり協議会に専門部会が設置されました

烏丸通まちづくり協議会では、組織設立後、幹事会での検討を経て、今後3つの専門部会において取組を進めていくことになりました。3つの専門部会について、ご紹介します。部会員を随時募集しておりますので、ご興味のある方は事務局までお気軽にお問い合わせください。

#### ◆ビジョン部会◆

将来ビジョンの策定、土地利用・景観の向上・快適な歩行者空間の実現についての事業の検討を行う部会です。

今後、烏丸通の将来ビジョンを策定する予定ですので、ぜひ、みなさんと一緒に考えていきたいと思っております。みなさん、こんな烏丸通にしたい、というご意見をお寄せください。

#### ◆広報部会◆

烏丸通や烏丸通まちづくり協議会の認知度を向上させるために、ホームページやニュースレターの作成といった広報活動を行う部会です。また、烏丸通ににぎわいを増やすイベントの検討なども行っていきます。みなさんが実施されるイベントなどがあれば、広報部会までお知らせください。

#### ◆組織づくり部会◆

組織率の向上や組織強化に関する取組、会員の交流促進、意識向上に関する取組、社会奉仕活動、環境共生活動などを行う部会です。

今後、会員交流会や勉強会を行う予定ですので、その際はご参加ください。会員も募集中ですので、ぜひご紹介ください。

### リレーコラム「私と烏丸通」

烏丸通まちづくり協議会の会員の皆さまのご紹介も兼ねて、毎号リレーコラムを掲載します。烏丸通について、日々の感想、思い出などを綴っていただきます。第2号は、専門部会の各部会長の方々です。

まずは、**ビジョン部会長の(株)松栄堂の畑社長**です。



(株)松栄堂  
代表取締役社長  
畑 正高氏

丸太町を境にして、北は西側へ、南は東側へ拡張された烏丸通。明治十年（1877年）の京都駅の開設とともに、近代都市京都の中心街路として、烏丸小路が烏丸通と変貌することとなった。以来、駅から御所へまっすぐ北上する「御幸通」として親しまれている。丸太町の交差点がグキッとくびれているのは、その拡張の名残。あのくびれに歴史が見えるようで、とても気に入っている。そして私は、あの交差点を「からすまるまるふとったまち」と親しみを込めて読み毎日の散歩コースにしている。京都御所の南西の角に立って南に延びる烏丸通を見ると、この春中央分離帯に植栽された樺が、既に新緑の風を楽しんでいる。昭和四十九年（1974年）私が学生の時に市電が廃止された。そして四十年の後、今、都会の森へと新しい命が吹き込まれつつある。国際観光都市・自然環境都市・歴史文化都市としての京都。その中心街路にふさわしい姿への変貌を楽しみにしている。

次は、**組織づくり部会長の(株)京都銀行の飛世総務部長**です。

当行は、昭和24年に前身の丹和銀行の店舗を烏丸三条に構えたのを皮切りに、昭和28年に本店を福知山市から烏丸高辻（高島屋烏丸店跡）に移転するなど、以後現在に至るまで烏丸通と密接な関わりを持ってきました。

近年、烏丸通の沿道では、新たな土地活用が活発に展開されるなど、街並みの姿は年々変化してきておりますが、当行は地元銀行として、今後も烏丸通が、格調ある京都のメインストリートとして、京都の産業をリードし続けられるよう、微力ながら尽力していきたいと考えています。



(株)京都銀行  
総務部長  
飛世 雅也氏

最後に、**広報部会長の(株)リーフ・パブリケーションズの中西社長**です。



(株)リーフ・パブリケーションズ  
代表取締役  
中西 真也氏

弊社の主力商品である〈月刊誌 Leaf〉は、京都の都心部を中心に編集を続け、今月25日発売号で創刊17周年を迎えることとなりました。その間、京都の街並みも変化を遂げ、特に2000年以降の烏丸界隈は大きく進化しました。また、今年に入り海外からの観光客数も顕著に回復し、新たなコミュニティの創出も期待したいです。これからも多方面から多様な人が集まり、烏丸の魅力がさらに向上するように皆様と共に努めてまいりたいと思っております。

## 新風館前に「まちかどまっぷ」が設置されました

去る3月19日に、烏丸通の新風館前(烏丸姉小路下ル東側)に、地上機器を利用した「まちかどまっぷ」の除幕式が行われました。ゼンマイにより発生させた電力を用いて、京のわらべ歌が流れます。通りかかられた方は、一度、京のわらべ歌を聞きながら、京都の街中の通り名を確認してみてくださいはいかがでしょうか。

まちかどまっぷ



除幕式の様子

## 街路樹サポーター「<sup>からすまかぞく</sup>烏丸花族」を募集しています

烏丸通まちづくり協議会では、烏丸通が「美しい通り」、「四季を感じられる花や緑の多い通り」になることを目指して、美化活動や花植え活動を行っています。

活動メンバーの愛称は、「烏丸花族(からすまかぞく)」と言います。(現在登録メンバーは17団体130名です。)

現在、月に1回の清掃活動や、街路樹下に花を植える活動を行っています。

烏丸通がきれいになり、歩いて楽しい通りになることはもちろんですが、この取組をきっかけに、皆さんに烏丸通への愛着や、参加メンバー間に「かぞく」のような一体感が生まれることを願っています。

ご興味をお持ちの方、参加しようかと思われる方は、ぜひ一度、事務局までご連絡ください。



## 烏丸再発見！

烏丸通の豆知識、トリビアなどをご紹介します。皆さまからの情報もお待ちしています。

### 「烏丸通が烏丸丸太町で曲がっているのはなぜ？」

畑社長のコラムにもあるとおり、烏丸通は、明治45年(1912年)に、京都市の三大事業(第2琵琶湖疏水の建設・上水道の敷設、道路拡築・電気鉄道の敷設)の一つとして拡幅整備され、ほぼ今の道路幅になりました。(それまでは烏丸小路という12m程度の細い通りでした。)

道路を拡幅する際、丸太町通以南は東側が拡幅されましたが、丸太町通以北は御所があったため、西側が拡幅されました。

そのため、烏丸通は、烏丸丸太町の交差点で少し西側に曲がっています。

烏丸丸太町を斜め上空から見た写真



烏丸通

御所

丸太町通

### 会員募集中！

烏丸通まちづくり協議会では、新規会員を随時募集中です。ぜひ、お知り合いをご紹介ください。

### 《編集後記》

最近、烏丸通沿道でチューリップが咲いているのを見掛けられたでしょうか(写真上)。このチューリップは、本会の会員でもある北陸銀行(本店が富山です)の方が、富山の名産であるチューリップを京都で咲かせたいということで、昨年から植えられています。チューリップの季節もそろそろ終わりですが、来年も楽しみにしています。烏丸通の春の風物詩になるといいですね。

さて、このコーナーの担当が次号から変わります。短い間でしたが、ありがとうございました。(担当：U)

### 《烏丸通まちづくり協議会事務局》

京都市都市計画局都市企画部都市づくり推進課

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488 番地

電話番号：075-222-3503(受付時間：9時～5時(土日祝日を除く)) / FAX：075-222-3478 / Eメール：todu@city.kyoto.jp